

小須戸まちづくりセンターを 活動拠点として 小須戸文化協会

新設なった小須戸まちづくりセンターでの活動も一年が過ぎました。旧公民館からセンターに活動場所が移るまでには「利用料」や「利用の在り方」など、いろいろな面を秋葉区の地域課と話し合いをしてまいりました。それが現在の利用の状況につながっていることをご理解いただきたいと思います。

今後とも利用に関して課題などがありましたが、センター側と話し合いをさせていただき、利用者の皆さんのご期待に添うよう努力したいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

昨年度の秋の文化祭(市民



小須戸文化協会 会長
杉本 昭彦

四月二十一日、矢代田の「山勢」を会場に小須戸文化協会の平成二十八年度総会が開催されました。

四十の加盟団体から約七十名の会員が出席し、平成二十七年事業・決算、平成二十八年事業計画・予算案について事務局が説明し、すべて承認されました。

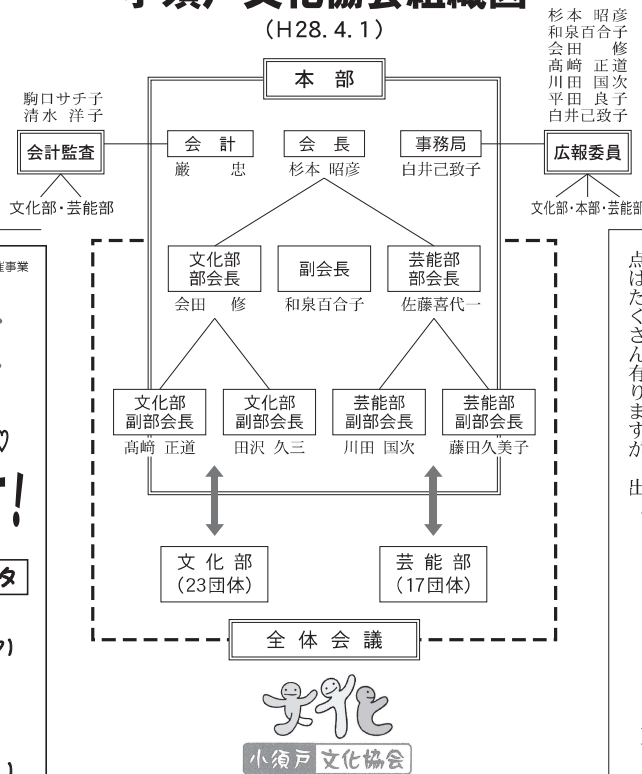
場所を変えての活動を振り返って

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

小須戸文化協会組織図

(H28. 4. 1)



平成28年度 小須戸地区公民館主催事業

男の料理教室 Part 2

連続講座です。2回とも参加できる方を募集します♡

今年中華とイタリアンに挑戦します!

7/12(火) ★ワインにあう おつまみとパスタ
講師: 乾 津音良さん (湯田上温泉「初音」シェフ)

7/26(火) ★皮から作る 手作り餃子
講師: 佐藤 千穂子さん (うららこすど支配人)

- ◆会場: 小須戸まちづくりセンター 調理室、活動室1
- ◆時間: 午前10:00~午後12:30
- ◆持ち物: エプロン、三角巾
- ◆定員: 10人(先着順)
- ◆参加費: 各回共1,000円
- ◆募集期間: 平成28年6月16日(木)~7月1日(金)

お申込み先 小須戸地区公民館
〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120番地5
※お電話でお申込みください。☎0250-25-5715

「自治会再編」

新しく自治会が発足し、早くも4年目を迎えます。旧自治会七つをひとつの自治会に再編、新しく小須戸第一自治会を設立し、前進成果を高めています。山積みの問題はたくさんありますが、出る所から一つ一つ検討討論を重ね皆様方の理解を得られるような自治会を確実に成長

五十嵐 忠雄 さん (小須戸)



色鮮やかに競う

五月十四日から三十日にかけて、県下最大級のさつき展示即売会「小須戸さつきまつり」が、今年も総合交流拠点施設「うららこすど」で開催されました。この即売会は、小須戸、白根地域のさつき生産者が一堂に会して行われたもので、会場には新品種を始め鮮やかな赤や柔らかなオレンジ、白と色とりどりの花々が並びました。

また二十七日からは生産者と愛好家による「小須戸さつき展」が、小須戸さつき会主催で始まり、秋葉区内外から



利用しませんか!

音声訳ボランティア系の会です。主に公民館報を読んでテープに録音しています。

視力に障がいがある方も、無い方も利用してみませんか。連絡をお待ち致しております。

【連絡先】小須戸老人福祉センター
☎38-3076

寄せられた自慢の作品が展示されました。丹精込めた作品が審査を経て、県知事賞や県花木振興協議会長賞などの部門別各賞を受賞されました。

来場者は「毎年楽しみにしています。手間をかけて育てられた素晴らしいさつきですね。」と熱心に鑑賞していました。

大人としての自覚をもつて

～新成人の抱負～

五月三日、秋葉区総合体育館で平成二十八年度の秋葉区成人式が行われました。
今年度の秋葉区内対象者は六百五十五人(昨年度は七百二十二人)で、そのうち小須戸地区は九十三人(百十六人)でした。
この度、成人式を迎えられた皆さんを代表して、お二人の方にこれらの抱負を寄せていただきました。



八木 義知さん

二十歳の抱負

成人にあたります私をここまで育ててくれた両親や家族、また中学、高校とお世話になった先生方、スポーツ少年団のコーチにこの場を借りて感謝を伝えたいです。また、自分を含めこの小須戸で同じ時間を過ごしてきた小中の同窓生に成人おめでとうと伝えたいです。

私は今、神奈川県で一人暮らしをしながら大学に通っています。年に新潟に帰ってくることは三、四回なので帰ってくる自分が知らない間に役所が建て替わっていたり、通学路で昔はよく見ていた建物が無くなったりこの町も少しずつ変わってるんだなあと感じています。
さて成人を迎えた私達ですが飲酒や喫煙、選挙権、年金など十代の頃には持っていなかった権利が二十歳に入った瞬間に得られるのです。それだけ二十歳になるということは社会から信頼されているということです。
大人になるという意味を履き違えず、大人になることへの自覚と責任を持ってこれからは過去に行きたいです。



保科 慶さん

成人を迎えて

私たちは今年、無事に成人を迎えることができました。いつも近くで支えてくれた家族、友達、すべての人に感謝しています。私は小学校から小須戸に引っ越してきました。当時は不安でいっぱいだったのですが、今ではこの町がとても大好きです。今でも仲良く集える友達、先輩もできました。たくさんの自然に囲まれ、近所の人とも優しく、ここまでのびのびと生活していることができました。

私は今、教師になるための勉強をしています。小須戸では、本当に多くの先生にお世話になり、そしてこの町のおかげで、たくさんのいい思い出ができました。将来多くの人と関わり、少しでも人の役に立ちたいと思っています。一人一人の生徒と向き合い、のびのびと生活していけるような環境、クラスが経営できる教師になりたいです。自分の理想とする大人になれるよう、今を全力で頑張っていきたいと思っています。そして、将来はこの町に恩返ししたいと思います。



「文芸あきは」第10号 作品募集

- 募集作品 随筆、小説(戯曲、童話を含む)、詩、漢詩、短歌、俳句、川柳の7部門 ※一人につき各部門1作品(2部門まで応募可)
- 対象 秋葉区に在住、通勤、通学の人、秋葉区出身の人又は秋葉区内で活動している団体に所属している人
- 参加費 一人につき投稿料1,500円 応募された人全員に作品を収録した「文芸あきは第10号」を進呈いたします。
- 応募方法 作品に応募票と投稿料を添えて、郵送の場合は振込取扱票をご利用下さい。(振込手数料は投稿者負担)
- 応募〆切 平成28年7月29日(金)必着
- 応募先 新津地区公民館 新津文芸協会事務局 (電話22-9666)
- 主催 新津文芸協会 新津地区公民館 ※応募票は小須戸地区公民館、新津地区公民館、新津地区市民会館、秋葉区役所等にあります。

スリッパ卓球教室の参加者募集

- 日時: 毎月第2・第4火曜日 午後7時～午後9時 ※年間24回(予定)
- 会場: 小須戸体育館
- 費用: ①+②=参加費 ①スポーツ保険料(年間) 大人A 1,850円 大人B 1,200円(65歳以上) 子ども 800円(中学生以下) ②50円/1回の料金 ※見学は無料です。
- 指導講師: 吉田 芳夫さん (小須戸卓球クラブ)
- 主催: 小須戸地区スポーツ振興会
- 問合せ: 小見 健雄 ☎090-3476-0637

文芸欄

散る桜手のひらに受けいとほしむ 井本マツ子
遙かなる怒りの大地桜散る 上田すみい
忠魂を鎮めてしだけ桜かな 風間幸子
川向かう郭公発声訓練中 間野えり
でてばうの間遠く啼きて村のどか 佐久間久子
朝取りの苺たぬきと分ち合ふ 本多玲子
読経を終へてひと息新茶汲む 馬場綾子
渡辺信子

被災地に余震が続く物資まだ 保科志枝
雑音へ踊らぬ父の知恵袋 能登としお
潤滑油欲しいと機械音を上げる 増井都留
逞しく生きて雑音跳ね返す 会田修

山中湖魚つり舟棧橋で 玲 泉
富士の頂き朝日輝く 高橋キヨ
リハビリとからかわれに曾孫等の 電車ごっこに列なり歩く
久々に友と二人湯につかり 阿達よし
達者で居る有難さ知る こみけ
ヤブサメやキビタキ鳴いてリス走り
ドラミング響き山はにぎわい

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首。住所、氏名(ペンネーム)可)、電話番号を明記し6月24日(金)までに小須戸地区公民館へ。

小須戸コミュニティ協議会

地域の茶の間

小須戸コミュニティ協会の福祉部会は毎月第一月曜日の午前10時から、まちづくりセンター1で地域の茶の間を開いています。参加費百円で、お茶とお菓子でなごやかに楽しくおしゃべりを楽しんでいます。
今年度の茶の間ではのんびりとお茶飲みをする他にも様々な楽しい行事をいくつか計画しています。
六月六日は「特殊詐欺」について寸劇で楽しくわかりやすい話を聞きました。七月は参加者さんのリクエストで「マイナンバー制度について」の話を聞く予定です。どなたでも参加できますので、お気軽においで下さい。秋にはちよつとしたバス旅行も計画しています。



山の手コミュニティ協議会

地域と学校 ふれあい事業

5月26日(木)に矢代田小学校4年生(40名)と環境部ボランティア30名で、ふれあいセンター敷地内の花壇とプランター20個に花植えをしました。
花壇には「マリーゴールド、百日草、千日草」、プランターには「ペゴニア、イン



パチエンス」を、地域のボランティアと小生が一緒にふれあいながらの作業でした。小須戸交番のお巡りさんにも来てもらい、花植え終了後に交番に飾るプランターの引き渡し式を行い、お巡りさんのお仕事についてのお話を聞き、その他のプランターはひまわりクラブや会館正面玄関に飾りました。



花壇に植えた花は、10月の山の手地区敬老会にテーブル花として飾れるように、草取りや切り込みなどの管理をしていきます。